

親子でダンス

(青少年育成部)

青少年育成部では11月3日(日)に泉が森体育館で「親子でダンス」を実施しました。これは行事のマンネリ化を防ぐため、未知への挑戦として企画したものです。

参加者は小学低学年3名、園児5名、幼児1名、中学生1名、そして父母と部員で13名、合計23名でした。講師として現役の某ダンススクールの先生をお招きし、ストリートダンスなるものを教えていただきました。先生も幅広い年齢層のレッスンで、やりにくかつたと思いますが、準備体操

親子ボウリング大会

(スポーツ部)

今年の「親子ボウリング大会」は、夏休みの8月25日(日)にK1BOWLで開催しました。

第4回目となる今回は、参加者が13組26名で過去最大となりました。内訳は、祖父1組、父子が8組、母子4組で、3家族は2組4人の参加でした。この大会は親子2人がペアになり、2人でフレイムごとに交代で投球し、3ゲームの合計得点で順位を競うものです。なお、1、2年生が15点、3、4年生が5点、女性が10点のハンデ点を設け、1ゲーム毎に得点に加算されます。この日は朝から暑い日で

から始めステップ、振り付けと、根気よくご指導くださいました。前にステップしながらジャンプ、着地したら右へ2歩左へ2歩、また右へステップしながら1回転・・・高年齢者の私には頭も体もぼろぼろになりそうでした。適度に水分補給や休憩もありました。1時間半も飛びだり跳ねたりして、大人も子どもも見た目には汗だくで大変そうでしたが、なぜか皆笑顔で疲れも見せず頑張り上げていました。最後に総仕上げとして、大人チームと子どもチームに分かれて発表会をしました。大人は頭で考え次の動作をミスなくこなそうとし

したが、全チームが時間通りに集合し、開会式の後、競技がスタート。開会式の後、力いっぱい投げた球で、1ゲーム目から次々とストライクやスペアが連続し、大きな歓声とともに熱戦が展開されました。今回は各チームともスコアを伸ばす中、接戦を制し見事優勝したのは石神さん父子(2年生)で、3ゲーム平均140点の高得点でした。準優勝は鈴木さん母子(6年生)、3位は森嶋さん父子(2年生)と続きました。表彰式でメダルと賞品を授与し、子どもたちはとても嬉しそうでした。閉会式後に記念撮影を行い解散しました。ご参加ありがとうございました。



ているように感じられ、子どもたちは習ったことができるようになって嬉しくて仕方がないとの感覚が、元気はつらいつなきらきらダンスでした。総じて考えるに今回親子で同じ行動・同じ思いをしたことが、それぞれのはじける笑顔につながったのかなと感じました。

水木まつり

今年の「水木まつり」は好天に恵まれ、沢山の方に参加頂き大盛況での開催となりました。対馬会長の開催宣言と、オープニングは幼稚園児たちによる神輿と水木っ子ソーランで、まぎやかに始まりました。交流センター2階ではバンド演奏やクラシックバレエなどの発表、地元歌手の立木竜一・歌謡ショーで終演まで賑わいました。1階では健康相談、電気コーナー、饅頭販売やJA多賀、交流センター主催模擬店などすべてが完売となり、最後の抽選会も盛況で進めることができました。黒澤副委員長の閉会宣言で終わることができました。前日、当日と協力いただいた実行委員、協力委員、支部長さんには御礼申し上げます。



(対馬会長開会宣言)

